

2014(平成 26)年度卒業式・修了式 式辞

平成 27 年 3 月 24 日

皆様、ご卒業・ご修了おめでとうございます。

永年におたりご子息・ご息女を支えてこられましたご家族の皆様にも心からお祝いを申し上げます。

本学にとりましても、関係各位をはじめご来賓の皆様方のご臨席を賜り、平成 26 年度の卒業式・修了式を挙行できますことは、大変に誇らしく、大きな喜びであります。

総数 2,035 名の方が所定の全課程を修了し、晴れて本日のこの式典に臨むことができますのは、皆様ご自身の平素の切磋琢磨の賜物であり、心より深く敬意を表します。

このなかには、5 カ国 の 86 名の留学生の方々もおられます。留学生の諸君は異文化の中で、きっとさまざまな困難に直面され、それを克服し、そして立派に初志を貫徹されました。その努力を心から讃えたいと思います。

同時に、これまでの長い学校教育の期間、皆様のご家族、恩師、先輩、同僚、後輩、そして社会から受けた恩恵には計り知れないものがあります。

また、皆様が大学生活を送った本学は、大阪市民の大学として 267 万の市民によって支えられてきたという事実にも思いを馳せていただきたいと思います。

皆様の多くは社会に巣立ち、高度な専門的職業人となることが期待されています。また、大学院に進学してさらに学業を続ける人、医療に従事する人、研究者として第一歩を踏み出す人もおられます。

いずれにしても、今後も大阪市立大学の卒業生・修了生の名に恥じないよう努力し、それぞれの領域で自らの目標を達成してください。

本学では、それが実現できる教育に努めてまいりました。自信と誇りを持ってこれからの人生を歩んでいただきたいと願っております。

本学は、わが国で数少ない公立の総合大学として 135 年の歴史と伝統を有し、大学の普遍的使命である真理の探究はもとより、都市を学問創造の場と捉え、都市の諸問題に取り組み、特に都市科学分野の研究とシンクタンク機能を充実し、大阪・関西の活性化になくてはならない存在と位置付けております。

さらに、「総合大学の魅力である多様性を強みとして、高度の専門性とグローバルで幅広い視野を有し、都市大阪の成長や社会の発展に貢献する有為な人材を育成」という目標を掲げてきています。

一方、今後の大阪の成長に貢献する公立大学のあり方を、外部有識者の意見を踏まえて将来ビジョンを策定するために、2013 年 1 月に外部有識者による「新大学構想会議」から「新大学構想〈提言〉」が示され、大阪府立大学とともに、新大学の教育・研究分野についての検討し、2013 年 10 月に両大学と府市の 4 者による「新大学案（10 月版）」を策定いたしました。

その後、当初の 2016 年の統合予定は見合され、新たに両大学のみによる新大学案の策定が求められ、昨年 10 月に「新・公立大学」大阪モデル（基本的な考え方）を提示し、今年 2 月 23 日に基本構想を示したところです。

この「新・公立大学」大阪モデル（基本構想）では、「両大学がこれまでに培ってきた歴史、伝統を踏まえ、現在の両大学のブランド力を維持・充実させつつ円滑に新大学に継承・発展させうる新たな大学の在り方を世に問うことであり、今後求められる公立大学の在り方を提示しております。

我が国の人口急減、超高齢化という直面する大きな課題を見据え、都市大阪が日本の成長エンジンとして持続的に発展する都市となるべきであり、都市大阪をけん引する「知の拠点」として、世界に展開する高度研究型大学が新大学の在り方であり、このために統合に

より、機能と資源を拡大し、より高度な教育・研究体制を実現することで、大阪からの公立大学の新しい形を提起しております。

同時に、国内外に開かれた大学活動の展開、さらに発展した形でのグローバル人材の養成のため、大阪梅北の第2期工事地域にグローバルキャンパスが必須であることも謳っております。

皆様におかれましては、ご卒業後も本学の今後の動向、新たな大学の姿を注視していただき、温かいご支援をいただければと願っております。

さて、皆様もお気づきのことですが、田中記念館の大改装工事を現在、行っております。新装しましたらホールを含め同窓会館として利用していただくこととなります。

2011年に全学同窓会としての大阪市立大学同窓会ができ、このあとお話をいただくことになっている児玉隆夫元学長を会長として、すでに活動が始まっております。

さらには、海外におきましても、上海同窓会があり、2013年11月に本学の上海交流拠点を設けました。上海でのホームカミングデーを開催した折には、我が国の総領事や上海におられる多くの先輩方にご出席いただくことができました。

タイのバンコクやインドネシアのジャカルタにも同窓会があり、今後はこれらの支部とも活発に連携を取っていきたいと考えております。

同窓会活動も国際色を帯びてきております。皆様もこれから海外での活動の機会が多々あると思いますので、全学での同窓会活動はもとより海外の同窓会活動にもご参加いただき、海外で活躍する諸先輩との交流を温めていただければと願っております。

はばたけ夢基金の募金をOBの先輩方や皆様をお願いいたしておりましたが、この基金は5年間の期限を区切って行われたため、昨年の9月で一旦終了させていただきました。そして新たに「大阪市立大学夢基金」を設立いたしました。

今年が明治13年(1880年)の「大阪商業講習所」の設立から135年を迎え、本学の前身である大阪商科大学の杉本への本格移転から

80周年になり、医学部創立70周年などの記念の年にもなります。これらを踏まえてキャンパス整備事業を計画いたしております。この4月からは「大阪市のふるさと納税制度」も利用できますので、どうぞ「大阪市立大学夢基金」にご支援をいただければと願っております。

いつの日か、諸君は実社会での豊富な経験と実績を後輩の学生諸君に還元していただける機会もあるのではないかと思います。本日のこの日の出発の想いをいつまでも胸に秘めていていただければと願っております。

種々の立場で、本学を支援し、本学を愛し、そして本学で再びお会いできることを楽しみにいたしたいと思えます。

皆さま、本学で学んだ「進取の気風」と「在野の精神」を持ち続けてください。

そして健康で充実した生活、そして逞しい生きざまを創ってください。

皆さまの大いなる前途を祝して、本日の卒業式・修了式の私の祝辞といたしたいと思えます。

本日は本当におめでとうございます。